

碧南市 高齢者ほっとプラン

第 10 期高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画
(令和 9 年度～令和 11 年度)

令和●年●月
碧南市

第3章 計画の基本的な考え方

1 計画の基本理念と基本目標

(1) 基本理念

本計画の基本理念は、第8期・第9期計画で掲げてきた「高齢者が安心して暮らせる あたたかい共生のまちづくり」の考え方を踏まえつつ、アンケート調査による市民や高齢者福祉関係者等の声、認知症基本法に基づく「新しい認知症観」、2040 年に向けた地域包括ケアシステムの深化・地域共生社会の実現という国の方針等を踏まえ、あらためて次のとおり整理します。

■基本理念■

支え合いの輪が醸し出す 誰もが自分らしく輝ける共生のまち 碧南

この基本理念には、醸造文化の歴史深いこの碧南市において、これまで高齢者を取り巻く家族や地域住民、専門職等によって長い時間をかけて築き上げられてきた（醸し出されてきた）地域ぐるみの「支え合いの輪」のちからで、高齢者一人ひとりが、心身の状態や認知症の有無にかかわらず、その人らしい意思や生き方が尊重され、住み慣れた地域で「自分らしく輝く」まちの姿を目指すという気持ちが込められています。

(2)基本目標

基本目標については、第9期計画の枠組みをそのまま踏襲するのではなく、市が実施した各種基礎調査結果や統計データ、第10期介護保険事業に係る国の基本指針の見直しの方向性（自立支援・介護予防の推進、地域包括ケアの深化、認知症施策推進基本計画の踏まえた見直し、高齢者の住まいの確保、介護人材の確保・生産性向上等）を踏まえ、あらためて次の5つの基本目標に整理しました。

特に、認知症施策推進計画については、独立した基本目標「基本目標2 認知症になっても安心して暮らせる共生社会づくり」として本計画に一体的に位置づけ、施策の重要性を明確にします。

基本目標1 健康寿命の延伸と自立支援・介護予防の推進

国の基本指針における「自立支援、介護予防・重度化防止の推進」を踏まえ、高齢者一人ひとりが介護予防や健康づくり、社会参加・生きがいにづくりに取り組むことを通じて、いつまでも健康やかに、自分らしく暮らし続けられることを目指します。

基本目標2 認知症になっても安心して暮らせる共生社会づくり

「新しい認知症観」のもと、認知症の人の意思が尊重され、家族や地域とともに、住み慣れた地域で希望をもって自分らしく暮らし続けることができる共生社会の実現を目指します。認知症施策推進計画をこの基本目標に一体的に位置づけます。

基本目標3 支え合う地域包括ケア体制の構築

地域包括支援センターを中心とした相談支援体制の強化、在宅医療・介護の連携、家族介護者への支援、高齢者の権利擁護等を進め、住民同士が支え合いながら暮らせる地域包括ケア体制の構築を目指します。

基本目標4 安心して暮らせる住まいと生活環境の確保

高齢者向けの住まいの確保、住宅改修等の生活環境の整備、防災・防犯・感染症対策等を進め、誰もが住み慣れた自宅で安心して生活を継続できる環境づくりを目指します。

基本目標5 介護保険サービスの充実と安定的な運営の推進

必要な介護保険サービスの基盤整備を進めるとともに、介護人材の確保・育成や介護現場の生産性向上、給付の適正化に取り組み、持続可能な介護保険制度の運営を目指します。

2 施策の体系

■基本理念・基本目標・基本施策の体系■

基本理念	基本目標	施策
支え合いの輪が醸し出す 誰もが自分らしく輝ける共生のまち 碧南	1 健康寿命の延伸と自立支援・ 介護予防の推進	1-1 健康寿命を延ばすための支援
		1-2 高齢者の活躍の場の創出
	2 認知症になっても安心して 暮らせる共生社会づくり	2-1 認知症施策の推進
	3 支え合う地域包括ケア体制の 構築	3-1 地域における高齢者福祉の意識醸成
		3-2 高齢者とその家族を支える環境整備
		3-3 高齢者の権利を守る環境整備
	4 安心して暮らせる住まいと 生活環境の確保	4-1 安心して自宅で暮らせる環境整備
	5 介護保険サービスの充実と 安定的な運営の推進	5-1 介護保険サービスの充実
		5-2 介護保険サービスの安定化

第3章 計画の基本的な考え方

1 計画の基本理念と目標

(1) 基本理念

本市の将来像は「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち ヘキなん」を掲げ、新たな力として次代を担う若者や産業基盤、先端技術などにより明るい未来に向けた持続可能な豊かな市民生活を目指しています。

高齢者福祉分野では、障害の有無にかかわらず市民が相互に支え合うことができる地域共生社会を目指しています。また、高齢者の社会参加を支援するとともに、日常生活支援や地域による見守り活動、住まいの環境向上などを推進して、高齢者が地域で安心・快適に暮らせる環境を目指しています。

本計画の基本理念については、これまでの「地域包括ケアシステム」の深化・推進の取り組みとの連続性、整合性から第8期計画の理念「高齢者が安心して暮らせる あたたかい共生のまちづくり」を引き継ぐものとします。

この基本理念に基づき、さらなる地域包括ケアシステムの充実により、高齢者が“ほっと”できる「安心」と“ホット”な支え合いの「あたたかさ」が感じられるような、共生のまちづくりを目指します。

【 基 本 理 念 】

高齢者が安心して暮らせる あたたかい共生のまちづくり

(2) 目標

目標については、第8期の考え方を継承し、地域の実情に応じた施策・事業の充実を図っていきます。

1 健康と生きがいづくり

いつまでも元気でいられるように、健康寿命の延伸と、生きがいの創出を目指します。

2 支え合う地域づくり

ひとのわでお互いを支え合う、あたたかく住みよい地域づくりを目指します。

3 安心して暮らせる環境づくり

住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らすことができる環境づくりを目指します。

2 施策の体系

[基本理念]

[目標]

[基本施策]

